

やまきたまち 議会 だより

議会のおと



「ゆっくり珈琲タイムを」 オーナー&店長
(関連記事は裏表紙に)



議会ホームページは
こちらから

P2～5…令和6年度決算特別委員会
～あの事業の成果はどうだった～

P11………**特集** 町民 VOICE 第3弾

あの事業の成果は？
効果どうだったの？

詳細質疑は
QR コードから



決算審査

令和 6 年度 一般会計・特別会計・上下水道事業会計歳出決算額

97 億 4931 万円

令和 6 年度の一般会計及び各特別会計・上下水道事業会計について、
9 月 8 日、9 日の決算特別委員会（和田成功委員長）で詳細な審査をしました。
主な質疑は次のとおり。

《一般会計》

町の財政状況は

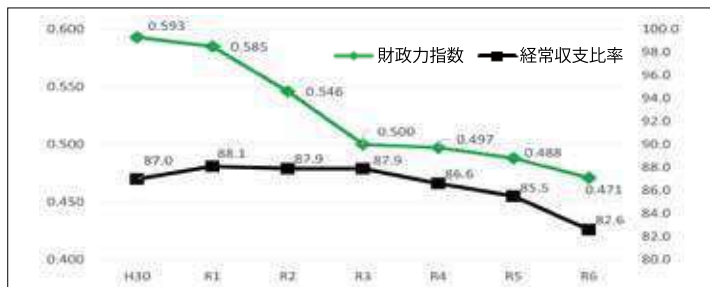
財政力指数及び経常
収支比率について詳細
説明を。

財務課長 財政力指数

（※1）は低下傾向だが、
その部分は普通交付税で
カバーされるため大きな
影響はない。

経常収支比率（※2）
は、大型の借入の償還が
終了してきているので、
借金の残高と同時に単年
度の償還額も減少傾向に
ある。

今後とも比率が下がる要
素はあるが、町税も減少
傾向であるため、財政運
営は、引き続き厳しい状
況が続く。



厳しい財政運営でも新たな政策で町の未来をつくる取組みが重要

（※1）財政力指数とは
地方公共団体の財政力を
示す指数で、数値が高いほ
ど、財源に余裕があるとい
える。
（※2）経常収支比率とは
毎年度経常的な収入に対
して、人件費、扶助費、公
債費のように毎年度経常的
に支出される経費（経常的
経費）の占める割合のこと。
数値が低いほど財政構造の
弾力性が高い。

町税徴収の 取組みを

町税の収入未済額に
ついて、今後どのよう
に解消していくのか。
外部から専門的な知
識を持った職員等の配
置をすべきでは。

町民税務課長 町税の滞
納についてはすぐに解決
できるものではないの
で、地道に努力をしなが
らやっていきたい。

副町長 人材確保につい
ては、税務署等と連携を
取りながら進めている状
況である。
多方面に声をかけてし
ているが、人材が確保でき
ていない状況なので、引
き続き体制づくりを進め
ていきたい。

新たな
取組みが必要！

商工観光課長 令和 5 年
度の総務省の告示改正を
受けて寄付単価を上げた
ことが、今なお厳しい状
況に繋がっている。寄付
の 9 割以上を占めていた
主力返礼品への寄付が減
り、競争力を失っている。

ふるさと応援
寄付金
が減少した要因は。

ふるさと応援
寄付金大丈夫か？



山北商店街の飲食店で食べられる
ジビエメニュー

山北町産材の 利活用を

森林環境譲与税は
どう活かされたか。

農林課長 林道や作業道の補修工事や維持管理工事等に充当した。

また、木育推進のため、川村小学校学習机天板、生涯スポーツセンターの机・イスなど町産材を用いた木製備品の購入費用にも活用した。

今後は県森林協会にアドバイスを求めるなど、有効活用に努めていく。

ジビエ施設の 利用促進を

あしがらジビエ工房の実績と施設の利用促進へ向けた取り組みは。

農林課長 利用実績は町内分20頭、利用者3名。当初目標は100頭だったが、豚熱の影響で未達となった。

町内飲食店への普及助成は25件であった。

今後は、処理技術向上の研修などで利用促進を図る。

脱放置空き家 に向けて

放置空き家対策事業の実績は。
また、今後放置空き家に対しどのような対策を講じているのか。

環境課長 空き家等対策協議会(※)を3回開催し、空家等対策計画改定の審議を行った。

令和6年度末に計画を改定し、法改正に伴い「管理不全空家等」を含めた判定基準を作成している。今後は基準に基づき、特定空家への対応や所有者への指導を進めていく。

(※) 空家等対策協議会とは
委員は弁護士、司法書士、建築士、不動産関係の専門家等で構成し、空き家対策の審議を行なっている。

増加傾向の災害復旧費

農林水産施設災害復旧費と公共土木施設災害復旧費において、件数増加をどのように捉えているのか。

農林課長 以前より強風や大雨による災害を受ける期間が長くなっている。林道や農道に一度流出してしまつたスコリアは3〜4年間は同じ箇所から流出してしまうので、もうしばらくは、この状況が続くのではないかと考えている。

都市整備課長 町道等への倒木や町有地から民地への土砂の流出も年々増加している。

今後は、パトロールの強化や山北町建設業協同組合との連携により危険箇所の事前把握に努めていきたいと考えている。



倒木により通行が困難になった道路

福祉の充実を

福祉タクシー運行事業のニーズを把握する必要があるのでは。

福祉課長 使い勝手や使用目的の把握のためにもアンケートを実施する。

シルバー人材センター事業では、年々収入減である。その要因は。

福祉課長 会員数が減少し、受注をこなすのが難しい状況である。



活動中のシルバー人材センターの会員

若者が魅力を感じる

まちづくりを

町営住宅の現在の入居状況は。

今後若者世帯の移住定住に向けた取り組みは。

定住対策課長 1年以上空室になっている部屋もある。事業者と連携を図り募集に努める。

町長 住宅は補助金を活用しているため転用が難しいが、移住したい方のために幅広い住宅環境を考えていく。

お試し住宅は利用者が増えたのか。

定住対策課長 申し込みはもう少しあったが、急なキャンセルにより34週となった。
また、1件の定住につながった。



人気のお試し住宅 ホタルの家

東山北1000まちづくりの民間事業者の反応と、進捗は。

定住対策課長 物価高騰で事業者の反応はよくない。また、時間の経過とともに、地権者の状況にも変化があることや盛土規制法などにより予定どおり進められるかは難しくなった。

山北モデルの発信で

町の活性化を

体育施設整備事業では、今後、山北モデルのPRに努め、町産材の活用や町の活性化につなげるべきでは。

生涯学習課長 多くの方に利用していただくことが重要であると考えている。
引き続きSNS等で積極的に発信し、町の認知度を上げていく。



生涯スポーツセンターにて行われた夜の瞑想ヨガ

生涯スポーツセンターの利用者の反応や意見はどうか。

生涯学習課長 「木の香りが良く、その中でスポーツ活動ができることが嬉しい」等の感想をいただいている。
その他、備品の追加などの要望がある。すぐに対応できるものは対応し、必要性を考慮したなかで、少しずつ増やしていきたい。

《特別会計》

国民健康保険

国民健康保険税の資産割を令和8年度に0%にする。

この移行により、保険税を支払えない方が出てくるのではないか。

令和8年度から始まる子育て支援制度によって、国民健康保険税の上乗せは、どの程度になるのか。

保険健康課長 資産を多く持っている方は、金額は減少する方も出てくる。
一方、資産を全く持っていない方の場合、所得割や、均等割が増えることになるが、影響が出ないよう3年間に分けて資産割の廃止を行った。
保険健康課長 収入によって変わるが、3年間で段階的に増額していく。国の試算では令和8年度は月額250円、令和9年度が300円、令和10年度が400円程度の増額となっている。



みんチャレ

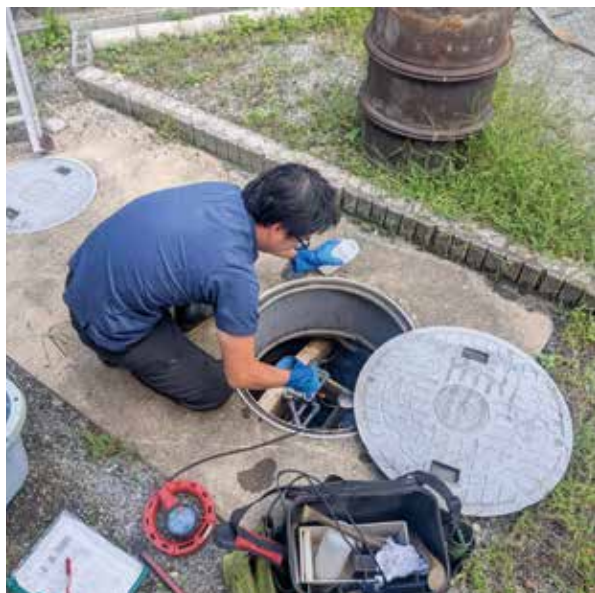
みんチャレアプリの導入で健康増進を！

町設置型浄化槽事業

歳入に対し歳出が2倍かかっている。これまで県・国からの補助で補填してきたが、今後の見込みや考え方は。

維持管理は県で実施するべき

上下水道課長 平成20年度から高度処理費補助を積立てて運用してきたが、繰越しが減少し、令和7年度からは一般会計から繰入れしている。現在、水源税の次期制度（令和9年度）に向け協議を継続しているが、県は高度処理型と通常の合併処理浄化槽維持費の差額分を支援する方針を示している。



高度処理型のメンテナンスの様子

《企業会計》

美味しい水の安定供給を

老朽化により管路破損の事例もある。今後、計画的な更新や水道料金見直しもあるのか。



かながわの水源 丹沢湖

上下水道課長 減価償却率・管路経年化率は上昇し、更新が追いついていない。経常収支比率も費用増で上昇する。今後も管路などの更新が課題と認識している。今年度に運営審議会を立ち上げ、料金改定の審議を予定している。

下水道事業、企業会計へ

令和6年度から下水道事業が公営企業会計へ移行された経過と、効果や課題は。

上下水道課長 国からの要請で移行となった。効果として、経営状況や財政状態の把握が可能になり、更新費用の試算も正確になった。課題はまだ1年目のため、今後財務諸表を活用し分析していく。

令和5年度に下水道使用料を改定したが、今後改定の考えは。

上下水道課長 前回の改定時、審議会から「おおむね3年ごとの改定が望ましい」と答申が出されている。今年度中に審議会を立ち上げ、下水道使用料の改定について審議を予定している。



管路更新で持続可能な水道事業へ

9月定例会 (9月3日～11日)

令和7年度一般会計補正予算

3億4117万円を追加

注目事業!!

| 事業 | 内容 | 金額 |
|-----------------|-----------------------|-------|
| 町道等維持管理事業 | 3次元点群処理システム導入 | 458万円 |
| 防災設備等維持管理事業 | 大野山中継局の換気設備の修繕費 | 52万円 |
| 旧ピジターセンター維持管理事業 | 旧ピジターセンターの看板撤去費用 | 160万円 |
| 都市公園等維持管理事業 | 公園ベンチ修繕、のびのび公園日よけ設置など | 100万円 |
| 基金管理事業 | 今後の公共施設の整備費として積立 | 1億円 |

令和7年第3回定例会を9月3日(水)～11日(木)で開催しました。
主な議題は令和6年度一般会計・特別会計決算、令和7年度補正予算等を審議し、
全て認定及び可決・同意しました。

インフラ整備にもDX推進を

「3次元点群処理システム(※)導入」について、具体的な効果は。

都市整備課長 従来の2次元CADから3次元点群データへ移行し、住民説明の立体化による理解促進とインフラ維持管理の効率化を図ることができ。

神奈川県の推進に合わせ、本町もインフラDXに取り組む。

ドローンとの連携や職員のスキル習得をどう進めるのか。

都市整備課長 町には現在ドローンはないが、民間事業者に最新のICT技術を紹介していただく予定としている。

将来のインフラDXの行方をどのように考えているか。

都市整備課長 災害時の現場調査や土砂崩落の被害把握、森林境界確定など防災・林業分野での活用を想定している。

(※) 3次元点群処理システムとは
ドローンや3Dスキャナーなどで取得した膨大な「点」の集まりである点群データを、解析・編集して3次元モデルを作成するためのソフトウェアのこと。

安定通信をめざして

大野山の防災設備の修繕内容とは。

地域防災課長 大野山の防災無線移動系中継局アンテナ内の機械を冷却するファン2台のうち1台が故障し、修理予定。昨年別のファンを交換したが、今年の暑さで再び故障した。

IP無線化により修理もなくなるのでは。

地域防災課長 大野山中継局や本部の移動系機器は、今後不要になってくる。それに伴い、保守も減ってくるが、この過渡期にはどうしても重複が生じる。ただ、より良い方法を見出すために必要な時期だと捉えている。



災害時に重要な
大野山の防災無線のアンテナ

議案等審議の結果

第 3 回 定例会（9 月 3 日～ 11 日）

| 議 案 内 容 | | | 審議結果 |
|-----------------|--|---|-------|
| 令和 6 年度 決算認定 | 一般会計 | 一般会計 歳入決算額 62 億 342 万円 歳出決算額 60 億 90 万円 | 認定 |
| | 特別会計 | 国民健康保険事業 歳入決算額 12 億 8,727 万円 歳出決算額 12 億 7,256 万円 | 認定 |
| | | 後期高齢者医療 歳入決算額 2 億 4,544 万円 歳出決算額 2 億 4,248 万円 | 認定 |
| | | 町設置型浄化槽事業 歳入決算額 1,364 万円 歳出決算額 959 万円 | 認定 |
| | | 山北財産区 歳入決算額 315 万円 歳出決算額 251 万円 | 認定 |
| | | 共和財産区 歳入決算額 3,731 万円 歳出決算額 3,189 万円 | 認定 |
| | | 三保財産区 歳入決算額 664 万円 歳出決算額 517 万円 | 認定 |
| | | 介護保険事業 歳入決算額 13 億 2,080 万円 歳出決算額 12 億 9,711 万円 | 認定 |
| | | 商品券 歳入決算額 812 万円 歳出決算額 490 万円 | 認定 |
| | 水道事業会計 | 歳入決算額 2 億 9,001 万円 歳出決算額 2 億 7,207 万円 | 可決・認定 |
| | 下水道事業会計 | 歳入決算額 6 億 2,176 万円 歳出決算額 6 億 1,013 万円 | 可決・認定 |
| 報告 | 健全化判断比率及び資金不足比率 令和 6 年度決算に基づく健全化判断比率及び公営企業会計の資金不足比率 | | 報告のみ |
| 令和 7 年度 補正予算 | 一般会計 | 一般会計 補正追加額 3 億 4,117 万円 合計額 60 億 259 万円 | 可決 |
| | 特別会計 | 国民健康保険事業 補正追加額 1,512 万円 合計額 13 億 6,360 万円 | 可決 |
| | | 後期高齢者医療 補正追加額 502 万円 合計額 2 億 5,290 万円 | 可決 |
| | | 町設置型浄化槽事業 補正追加額 86 万円 合計額 1,224 万円 | 可決 |
| | | 山北財産区 補正追加額 34 万円 合計額 606 万円 | 可決 |
| | | 共和財産区 補正追加額 262 万円 合計額 7,919 万円 | 可決 |
| | | 三保財産区 補正追加額 22 万円 合計額 657 万円 | 可決 |
| | | 介護保険事業 補正追加額 3,687 万円 合計額 13 億 4,419 万円 | 可決 |
| | | 商品券 補正追加額 59 万円 合計額 893 万円 | 可決 |
| 人事 | 教育委員会教育長 | 任命 水野博文氏 | 同意 |
| | 教育委員会委員 | 任命 藤原千夏氏 | 同意 |
| | 人権擁護委員 | 推薦 工藤茂男氏 | 同意 |
| | | 推薦 牛山良枝氏 | 同意 |
| 条例の一部 改正 | 行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用に関するもの 個人番号利用事務の拡大 | | 可決 |
| | 職員の勤務時間、休暇等に関するもの 育児に係る両立支援制度を利用しやすい勤務環境の整備 | | 可決 |
| | 職員の育児休業等に関するもの 町職員の部分休業を拡大 | | 可決 |
| | 手数料条例 固定資産課税台帳又はその写しの閲覧に関する手数料を改正 | | 可決 |

問 持続可能なまちづくりにDX推進を

答 積極的に取り組んでいく



わだ あきのり
和田 成功 議員

問 誰一人取り残さないデジタルサービス提供の方向性は。

答 DX化することによって様々なニーズに合ったサービスの選択が可能となり、町民一人一人の満足度の創出を図る。
今後住民サービスのDX化を進めるにあたっては、当面は従前のサービスは維持しつつ、誰もが日常的にDX化の恩恵を享受できるように検討していく。

問 DX推進の現状と、全体計画の策定状況は。

答 推進体制や重点取り組み事項などを位置付ける「DX推進計画」の策定を進めている。
また、全庁的・推進的な組織体制をしっかりと位置付けるべく、行政改革推進会議で協議を進めている。



動画はこちら

問 新たなデジタルツールの導入など、行政内部の変革への取り組みは。

答 人材確保や人材育成、財政的な負担などの課題がある中、業務効率化を図り、住民サービスを向上させるデジタルツールの導入に積極的に取り組んでいく。

※DXとは
デジタル技術を活用して業務やサービスを根本から変革し、住民にとって便利でより質の高い行政運営を実現する取り組みのこと。

問 暮らしの再建に寄り添う復興支援を

答 防災意識を高め被害の最小化に取り組む



たかはし じゅんこ
高橋 純子 議員

問 心のケアや孤立防止に向けた支援体制は、どのようになっているのか。

答 被災者や子どもたちの心のケアに対応するため、国・県の専門チームとして受援体制の構築や地域の共助の取り組み推進に努める。

問 住まいやなりわいの再建に関わる『復興計画』は、どこまで具体化しているか。

答 町では、災害復旧・復興計画を定めている。大規模災害に備え、職員体制を整え、住宅や都市基盤の復興をはじめ、今後様々な再建支援に対応する。



孤立集落を想定した
防災訓練の様子

問 住民の不安や要望、困りごとを受け止める窓口はどのように設けられるのか。

答 総合相談窓口を設け、生活再建や事業復興の不安に対する相談に応じる。
状況により出張相談窓口など、被災者に寄り添った対応が必要であると考えている。

※国や県の専門チームとは「災害福祉支援ネットワーク」「災害派遣精神医療チーム(DPAT)」「災害派遣福祉チーム(DWAT)」がある。



動画はこちら

問 様々な調査、研究をする中で、必要と判断した時には、地域プロジェクトマネージャーを含めた外部人材の活用を検討する。

答 国が金銭的支援をする「地域プロジェクトマネージャー制度（※）」を導入し、専門的知識を生かせる人材を採用したらどうか。

問 地域プロジェクトマネージャー制度の導入を

答 必要と判断したときには利用したい

（※）地域プロジェクトマネージャー制度とは
地域活性化の重要プロジェクトを推進するため、より専門知識を有する人材を採用できる国の支援制度のこと。

答 他自治体で行政経験を有する職員を今年度採用した。庁内検討組織も立ち上げたので、その中で検討を進めていく。

問 （仮称）山北スマートーC周辺は急峻で河川法による法規制もあり、開発が難しい。土地利用や、周辺道路のアクセス向上には、高度な専門知識と対外交渉に長けた人材の登用が必要ではないのか。



国家プロジェクトをチャンスに！

答 民間が入らないと厳しいが、事業者の撤退時期や住民の意向を伺いながら方向性を定める。

問 事業者撤退後の旧清水小中学校に、高齢者や子どもの支援拠点を集約したらどうか。



動画はこちら

答 令和2年6月に、山北町における広域的な道路ネットワークに係る意見交換会を設置し、県をオブザーバーとした会議を7回、現地調査を4回

問 丹沢湖周辺から東・西・北への町域を越える幹線道路の調査結果は。
また、今後の方向性については。

開催し、本町の将来的な広域道路ネットワークのあり方について検討してきた。
検証の結果、三保地区の丹沢湖周辺から町域を越える幹線道路が未整備であることが、大きな課題と結論付け、道路交通の円滑化、地域の広域的な活性化、災害に強い道路網の3つの観点から、北部ルートを優先的に検討することが適当と判断した。

問 （仮称）山北スマートーCに供用開始に伴う広域幹線道路の実現性は

答 道路整備は難しい状況



動画はこちら

なお、この取組みは、国の構想段階における道路計画策定プロセスガイドラインに基づき進めており、第7回の会議では相模原市方面への北部ルート複数の設定について検討したが、道路整備については難しい状況である。

問 スマートICを最大限に 生かした政策を問う

答 新東名跡地利用推進会議で
利活用を推進する



おおの てつや 議員
大野 徹也



動画はこちら

問 河内川ふれあいビ
レッジの復旧作業の進
捗状況は。

答 工事業者撤退後、従
来のオートキャンプ場と
して再整備する。

問 旧清水小中学校及
び清水保育園の有効活
用は。

答 土地利用展開イメー
ジで想定する「体験学習
施設、サテライトオフィ
ス、研修施設」等を基本
に、新東名跡地利用推進
会議で検討を進める。

問 オアシス公園の再
整備と眺望スポットに
するポケットパークの
進捗は。

答 工事業者に貸し付け
ているオアシス公園の再
整備も、河川管理者の県
に課題の確認や今後の進
め方について協議を行っ
ている。
ポケットパークは、ス
マートIC開通後具体的
な整備を検討する。

問 1. さくらの湯の利用者増加を
2. 小中学校体育館に空調設備を

答 1. 利用者の声を聞き取組む
2. スピード感を持って
準備していく

問 利用者増加に向け、
子連れやハイカーがリ
ビートしたくなるよう
な取組みは。



とみた ようこ 議員
富田 陽子



動画はこちら

問 子どもたちの活動
時の熱中症を防ぐため、
小中学校体育館に空調
設備を導入しては。

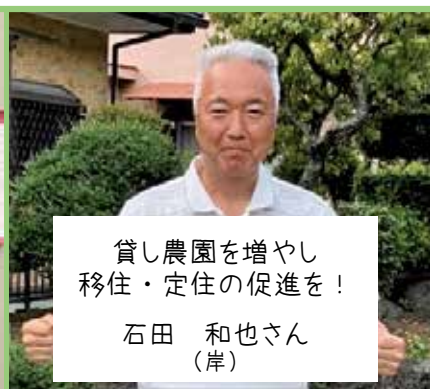
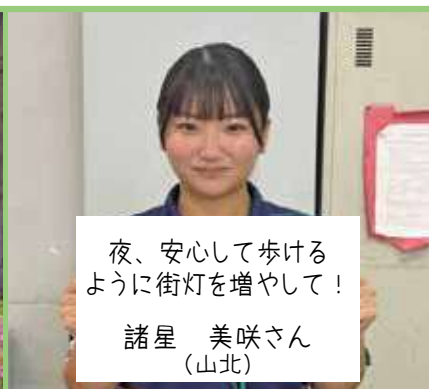
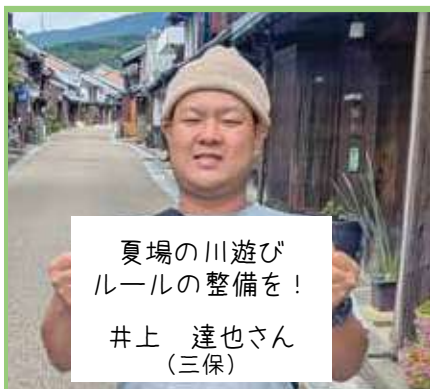
答 国は交付金を創設し
設置を促している。来年
度以降小中学校同時に設
置できるよう準備を進め
ていく。

問 さくらの湯の赤字
圧縮のため利用料改定
をしたが、収入への影
響や今後の見通しは。

答 令和5年度に改定し
た効果は出ている。
設置後20年以上が経
ち、今後ボイラーの交換
など修繕費がさらに上
がっていく。固定費の削
減も努力を続けていくが
限界にきている。

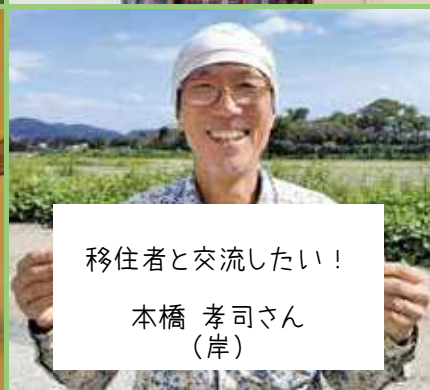
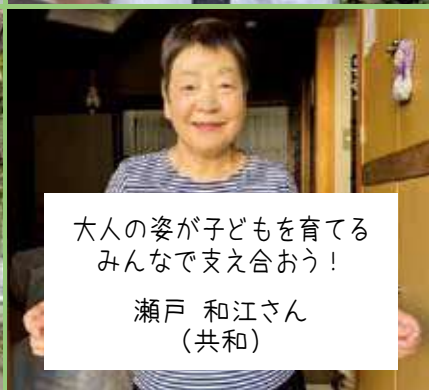
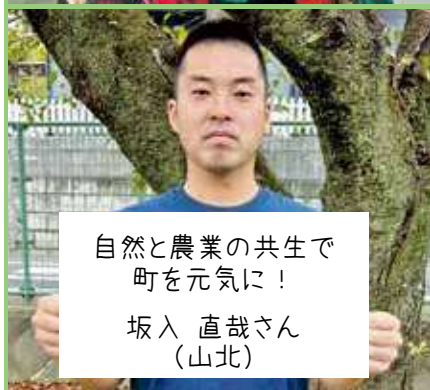
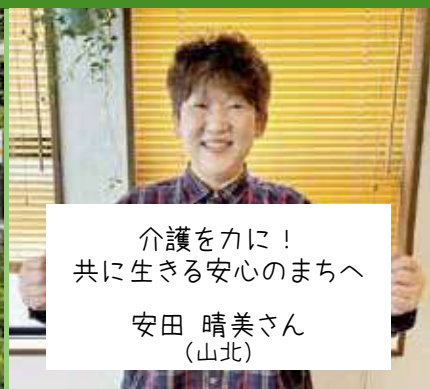
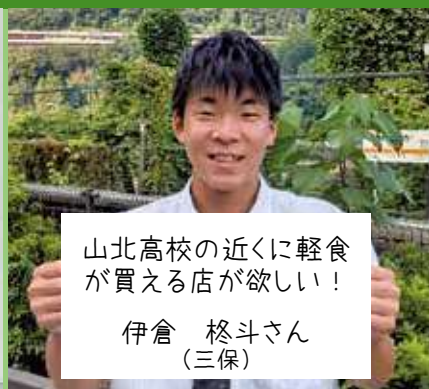


浮き輪の貸し出しも始まり
気軽に利用できるプール



聴かせて あなたの 声 町民VOICE

第3弾





No.222 議会のおと 広報モニターアンケート

議会広報モニターの皆さまから、前号（No.222）に関するアンケートに回答していただきました。モニターの方の多様な声でつくる議会だよりをめざしています。すべてのご意見を載せられず残念ですが、一部をご紹介します。

～定例会・審議結果～

定 例会は聞きたいポイントやそれぞれの議題の見出しが的確でわかりやすい。

新 新体制でいろいろ頑張ってほしい。

ど の様なことにどれだけお金が使われているのかわかりやすくして欲しい。

～表紙・裏表紙～

撮 影時、背景の映り込みには気を付けた方がよい。

お しゃれカフェが登場して広報紙の雰囲気もおしゃれになった気がした。

～正副議長のす・が・お～

議 員のプライベートの一面を知れて、親近感がわく。なり手不足の解消につながると思う。

議 員になったキッカケは良い質問だと思う。どういふ思いで議員になったのかって結構重要なことだと思う。

～その他のご意見～

読 みやすい文章量とレイアウトでした。町の課題に触れたり、同じ町に住む様々な立場の町民を知れたり「議会」が身近に感じられる広報紙です。

同 世代と話す町のことを知らない人が多い。少しでも町に興味を持ってもらえるような情報誌として楽しみにしています。

～特集「やまきた駅前 朝市物語」～

イ ンタビュウの内容がよいので、もっと字体を大きくしたら見やすかった。

気 になつていた朝市特集とてもよかった。今後も継続し、より楽しく盛大になるように応援していきたい。

イ ンタビュウの内容・誰が・いつ・どう始めたのか、もう少し掘り下げてほしい。年表などがあればもっとよかった。



※全集計結果はホームページに掲載しています。

8/20 生涯スポーツセンター (でこにいスポーツハウス)

- ◆ 神奈川県内で町内に訪問介護・看護事業所がないのは、山北町・真鶴町・清川村の2町1村だけ。特に三保・清水・共和のような山間部には来てくれず、介護の不平等さを感じる。
- ◆ 「山北町は訪問介護をやっていない」と聞いてびっくりした。町にその仕組みがないことに不安を覚えている。ずっと家で介護を続けたいと思っているが、町はどう考えているのか…

次回のおしゃべりCafeは、
12月20日(土) 13:30～15:00
山北駅前 cafe NICO で開催します。
(山北 1840-28)

やまきた町議会 おしゃべり Cafe

今回は8/20 猛暑の中、新しくできた木の香
り漂う生涯スポーツセンターで初めて「おしゃ
べり Cafe」を開催しました。

出席者：高橋・池谷・瀬戸(伸)・大野・熊澤



～きいて、はなして、つながって～

広聴のメンバーが
皆様の声を集めて動いています



左から 府川・熊澤・遠藤・富田・高橋・大野・
瀬戸(恵)・池谷

現在、広報広聴委員会の広聴メン
バーでは、更なる開かれた議会をめ
ざし、これまでの活動を見直して新
しい広聴の形、おしゃべり Cafe を
もっと進化させたいと話し合いを重
ねております。

町民の皆様からもアイディア・ご
意見をお待ちしています。

おしゃべり Cafe 通信はホームページでご覧いただけます。



「おしゃべり Cafe」は、皆さまとの意見交換の場を増やす取組みとして2ヶ月
に1度開催しています。いただいた貴重なご意見は、町づくりの課題として整理し、
政策提言などへつなげていきます。

》 研修会レポート

「研修が活かされ
読みやすくなっているといいな」

毎年この研修会に参加し、様々な専門分野の講師のもと、より良い広報紙の作り方を学んできましたが、今回の講義ではついに映像講師によるスマートフォンでできる動画の撮り方、編集の仕方や動画の活かし方を学んできました。

当議会是一般質問や議会報告レポートを動画で公開していますが、試行錯誤を重ね時代の流れにあったさらなる広報活動をしていきたいと思えます。

福岡県大刀洗町議会で長年広報委員長を務められている議員の講義では、広報紙編集の工夫や苦労した点を聞きました。大変参考になり、改良をしたいと思います。当議会の審議結果のページもこの講義の内容を参考に作りました。

(記) 富田 陽子

令和7年度 町村議会広報研修会

令和7年8月28日(木) 13:00～16:40
会場: LINE CUBE SHIBUYA

- 「インタビュー記事を足して
読まれる広報紙にしよう」
インタビューライター 丘村 奈央子氏
- 「スマートフォンを活用した撮影技術・
動画作成の基本」
映像講師 渡川 修一氏
- 「議会活性化と連動した広報紙づくり」
福岡県大刀洗町議会
議会広報委員長 平山 賢治氏



令和7年度南足柄市議会・ 足柄上郡町村議会 議長会合同議員交流視察研修

令和7年7月1日(火) 14:30～16:45
会場: 中井町農村環境改善センター

「中井やまゆり園の取組について」

県立中井やまゆり園園長
井上 一氏



「中井やまゆり園 変革へ」

津久井やまゆり園の事件から今日までの変革について話を伺いました。現在力をいれていることは、

- ・当事者のみなさんの力を借りて、ともに生きる同じ時間を共有することを大切にしている。
- ・地域生活移行の準備施設として応援している。
- ・施設が終の住処ではなく、地域で生活していけるよう農作業や手仕事、外出に力を入れている。
- ・第三者との関わりも大切にし、園独自で自治会活動も始めている。

「こどもたちにどのような社会で暮らしてほしいか。こどもは風景から学ぶ。見ている景色から学ぶ。様々な人々がともに生きる社会を見せたい。」という最後の園長の言葉の重み、想いが伝わってきました。普段は別々に過ごす高齢者や乳幼児、障がい者等と同じ時間を共有することが、まずは知ること、理解しあうことにつながっていくはず。

報道では、事件や問題ばかりが取り上げられ、どのように園が変革しているかは知りませんでした。次回は、園を視察させていただきたいです。

(記) 富田 陽子

先進地
視察

廃校活用の新しいかたち

都市交流施設

「道の駅 保田小学校」を訪ねて

千葉県鋸南町にある「道の駅保田小学校」は、平成26年に閉校となった旧保田小学校を再活用し、平成27年に開業した道の駅。
校舎や体育館などをそのまま生かし、教室は地元特産品を販売する店舗や宿泊室「学びの宿」として利用されている。
また、給食をイメージしたメニューを提供する食堂や、地元産の野菜・加工品を扱う直売所も併設され、観光客や地域住民の交流の場として賑わう。
廃校施設の有効活用による地域振興の成功例として注目され「懐かしさ」と「新しさ」を融合させた独自の魅力が多くの来訪者を引き寄せている。

全国道の駅ランキング
第2位！



ギ カ イ の ミ カ タ



参加した議員と
道の駅の仕掛け人
大塚克也氏（元校長）

廃校というマイナスの状況を地域の知恵と協働によってプラスの価値へと転換させた。
行政だけでなく、地域住民、大学生を含む民間事業者などの外部人材が一体となりプロジェクトを開始し短期間で開業までつなげた実績は高く評価できる。
町内にも、廃校施設や未利用公共資産をどう活かすかが課題。議会としても、こうした成功事例を参考に、地域資源の有効活用とにぎわい創出に向けた議論を深めていく必要がある。

都市交流施設

道の駅

保田小学校

〒299-1902 千葉県安房郡鋸南町保田 724

TEL：0470（29）5530 FAX：0470（50）1755

営業時間 9：00～17：00（年中開校） ホームページ <http://hotasho.jp/>



活きいきひろば

ゆっくり珈琲タイムを

山北地区在住 井上 伸夫さん



景色の良い所で、ゆっくりくつろげる珈琲タイムをめざして、神奈川県内をたくさん見て歩いて、この場所にカフェを作りました。

特別な空間にしたいくて、オリジナルのログハウスを自分で作りました。大工仕事は大変でしたが、良い経験になりました。

店内の窓から見える山々の景色は最高です。春夏秋冬の山北の景色を楽しんで、ゆっくり珈琲タイムをすごしてくださいね。ちなみに「洒水の滝」の美味しい水をいただいで珈琲をいれています。

すてきな景色と、おいしい水がある山北に感謝いたします。ありがとうございます。

2002年11月から楽しく営業してまーす。

(テラス席はワンちゃんOKです。)

【営業時間】 11時～16時
【定休日】 木曜日、月末金曜日
【TEL】 0465-75-0222

紙
テーマ

議会をより身近に感じてもらえるように、町内事業者やさまざまな活動をされている方々の写真を表紙のテーマとしています。

黄色い旗が OPEN の印



議会の傍聴においでください

第4回定例会(予定)

12月8日(月)～

庁舎内テレビでも放映しています

お問い合わせ

議会事務局

75-3653

町議会

YouTube チャンネル

一般質問などの動画を配信していますので、チャンネル登録をお願いします



高橋 純子
富田 陽子
和田 成功
瀬戸 伸二
石田 照子
児玉 洋一

編集メンバー

編集委員の つぶやき



議員になり、初めて議会広報紙の編集にかかわる事となりました。「分かりやすく、伝える」をモットーに広報紙編集に努めてまいります。

さて、私は野球が大好きで10数年前まで少年野球のコーチをしていましたが、今では年齢のせいもあり観戦するのみとなりました。

プロ野球では大のG党です。今年の巨人はファンにとってイライラの募るシーズンでした。テレビ放送の途中何度もチャンネルを変えたとか。来シーズンは勝利の「しんのすけ」コールを多く叫びたいです。

よろしくお願いいたします。

(記) 瀬戸伸二